

# 競 技 注 意 事 項

☆今年度はすべての大会において、6支部→5支部の順で競技を行います。ご注意ください。

1. 本大会は、平成31年度日本陸上競技連盟規則に準じ、当大会要項基準に則して行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は、予選・準決勝・決勝とも主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順は、プログラム記載の左上より右下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

- ① 代理人による招集は認めません。なお、他種目を兼ねて出場する者で、招集時間に間に合わないような場合は、その事情を事前に競技者係および必要な審判員に申し出てください。出場を棄権する場合には、本人あるいは代理の者が競技者係に必ず申し出てください。
- ② 選手招集場所（競技者係の所）は100m走のスタート付近で、招集に遅れた場合には、競技への参加はできないので、十分に注意してください。
- ③ 招集の時間は次のとおりです。

- |  |
|--|
| ☆ 招集……競技開始40分前に競技者係の所に集合し、ナンバーカードの確認を受けてください。この招集は、競技開始30分前に完了とします。完了時間を過ぎた選手は競技に出場できません。            |
| ☆ 例外……5支部トラック種目のうち、男子100.200.400.800.1500mの各予選と5支部女子100m予選は招集の開始時間を競技開始10分前とします。準決勝・決勝は通常通り40分前とします。 |
| ☆ リレーのオーダー用紙の提出締切……男女400Rおよび男女1600mRは競技日程に記載された時間にオーダーの締切とします。この時間に遅れた場合には、リレーへの出場はできません。            |

4. ナンバーカードは胸・背部の両面に確実につけてください。ただし跳躍の選手は胸部・背部いずれか1か所のみでもかまいません。トラック種目については腰ナンバーを右腰すこし後ろ側に付けるようにしてください。
5. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一のユニフォームを着用してください。
6. 持参した投てき器具等を使用する場合は、事前に検査を受けて使用許可を受けなければなりません。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男 子	(1.50)	1.55	1.60	1.65	1.68	1.71	1.74	1.77	1.80	1.83
女 子	(1.20)	1.25	1.30	1.35	1.38	1.41	1.44	1.47	1.50	1.53

8. 男女800mの出発は、12名ずつのセパレートスタートを原則とします。
9. 競技の進行上、長距離種目には打ち切りタイム（女子3000m-15分、男子5000m-20分）を設定します。打ち切り時には合図をしますのですみやかにレースを中止してください。なお、打ち切りタイム1分前に最終周にかかっていない選手は、その時点で打ち切りとします。
10. タイムレースの種目の次ラウンド進出に関しては、原則として、同タイムの場合は予選においては抽選を行いません。ただし、準決勝におけるプラスに該当する選手の選出方法は次のとおりです。
  - ① タイムを優先する。
  - ② 同記録が2名をこえるときには、組が違っても着順を優先する。
  - ③ 同記録・同順位で2名をこえるときには本部で抽選を行い、決定する。
  - ④ 抽選は、本人あるいは代理の者により、放送連絡後20分以内に行う。
11. すべての種目で、それぞれ8位までに入賞した選手は東京都大会に参加することができます。また、入賞者には賞状を授与します。（下記「連絡事項」を参照のうえ、東京都大会には新たに参加申込をしてください。）
12. すべてのトラック種目で腰ナンバーがなければ参加できません。用意していない場合には本部で白布を購入して作成してください。なお、3000m走・5000m走については腰ナンバーを貸し出します。
13. 男子三段跳の踏切板より砂場までの距離は男子11m、女子8mです。
14. 3000m障害に出場する選手は、危険防止のため必ずスパイクを使用してください。
15. トラック内・スタンドを問わず、競技写真・ビデオ等の撮影は許可証を持っている方のみが行えます。
16. 本競技会は、国体代表選考会を兼ねます。

## （ 連 絡 事 項 ）

\* 東京都大会申込は、4月21日（日）3時30分から上柚木公園競技場審判控室にて行います。

上記11にある支部予選入賞者と都大会（本大会）直接種目出場者は必ず申し込んでください。

\* 6月に行われる学年別大会の要項を今回の大会中に配布します。郵送しませんので、各学校とも必ず確実に受けとってください。